

いずみ

泉会事務局
〒157-0076
世田谷区岡本二丁目33番23号
TEL 03(5429)6721(代)
FAX 03(5429)6722
MAIL info@izumikai.jp
WEB https://izumikai.jp



ホームページは
ここからご確認
ください。



泉会 X(旧ツイッター)は
ここからご確認
ください。



泉の家

幸せなカラオケの時間♪

今年度の一聖句

9そこで、わたしは言っておく。求めなさい。そうすれば与えられる。探しなさい。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。10だれでも、求めるものは受け、探すものは見つけ、門をたたく者には開かれる。【ルカによる福音書】第11章 9節〜10節

「映画『国宝』を見て思ったこと」

社会福祉法人泉会
理事長 齋藤 金義



昨年の暮れに数年ぶりに映画館に足を運び「国宝」を鑑賞した。平日にもかかわらず、特に予約をしないうで行ったところ、残席は極わずか、約3時間の映画を楽しむことができなかったが、約3時間の映画を楽しむことができた。十二月末で上映が終了予定と当初言われていたが、今年に入っても上映が継続されており、異例のロングランとなっている様だ。御覧になられた方も多くおられると思われるが、映画の粗筋は、極道の息子である菊久雄が、歌舞伎の名門師匠に引き取られ、師匠の同年の御曹司俊介と一緒に女形として芸を磨き、成長し、大成していく過程を描いた物語である。ここには初めからこの世界は血筋、名門出身であるか、それとも才能が第一であるか、というテーマ設定が物語をより刺激的なものにしている。全編を通して、伝統芸術に立ち向かう二人の主人公の厳しい稽古や、歌舞伎に纏わる人々との交流が描かれており、映像美や音楽も素晴らしく、特に歌舞伎のもつ美しさ、厳しさ、そして緊張感が表現されている点に心に残る。「娘道成寺」など歌舞伎の代表作のさわりを堪能できるので、普段親しむことのない歌舞伎の凄さとか美しさを初めて気づかされた。この映画は、日本の文化遺産を再評価し、未来の世代に伝えていく重要性を教えてくれる貴重な作品であり、多くの人に観てほしいと感じた。

フォトコンテスト photo contest

たちかわ
立川 こずえ

泉会では、毎年1回、職員・役員を対象とした法人親睦会を開催しています。

今年度の親睦会は、第6期三か年計画(2025年度アクションプラン)に掲げられている「職員のニーズに沿った親睦会の開催」を踏まえ、全職員を対象にアンケートを実施し、その声をもとに企画しました。

その結果、短時間・リモート形式とし、より多くの職員が参加しやすい親睦会としました。

また、開催日程についても、例年の週末開催ではなく、法人理念研修と同日の勤務時間内に実施しました。当日の内容は、「永年勤続表彰式」「就労事業所の自主製品の紹介」「フォトコンテスト」と、盛りだくさんのプログラムでした。

中でも、特に盛り上がったのが「フォトコンテスト」でした。

事前に寄せられた65作品の中から各賞が発表されるたびに、会場からは歓声が上がリ、終始和やかな雰囲気に包まれました。

今回は、受賞した4作品を、受賞者のコメントとともにご紹介します。



理事長賞

「歯抜けて、芋抜けて」

📍 撮影場所: 世田谷区の畑

前歯が2本抜けた息子が、初めて参加したさつま芋掘りで立派な芋を元気良く抜いた瞬間の写真です。服装といい、足の開く角度といい、なんとも言えないおもしろさが詰まっている1枚だと思います。これを見てフツと、一瞬でもいいので肩の力を抜いて笑ってもらえたら嬉しいです。



業務執行理事賞

「夕日」 📍 撮影場所: 東扇島西公園

旦那と友人とで東扇島西公園に釣りに行きました。魚が釣れるのを待っていると、綺麗な夕日に巡り合い写真を撮りました。鯿を狙っていましたが、あいにく釣果はイマイチ...それでも海を眺めているとリフレッシュできました!

職員賞

「仲良しな白鳥」 📍 撮影場所: 千波湖

故郷にある湖です。母が元気なころ、よく帰省して訪れていました。幾年の歳月が経ちましたが、故郷の自然は癒しを与えてくださいます。写真の白鳥のように隣人と仲良く穏やかに人生を歩んでみたいものです。



Enjoy
Photography

職員賞

「木とつながる」

📍 撮影場所: 名古屋市

6年ぶりに再会した友人と名古屋市を旅しました。公園で出会った一本の大きな木の下、夕焼けに染まる空を眺めながら手を繋いで写真を撮りました。再会の喜びと旅の思い出が重なり、穏やかに温かな時間が心に深く刻まれました。



Corporate Philosophy Workshop

法人理念研修

やなぎだ ゆうじ
柳田 裕二

10月23日(木)、2025年度法人理念研修を実施しました。年に一度、全職員が参加する研修であり、本年度は元日本ルーテル神学大学(現ルーテル学院大学)学長の江藤直純様を講師にお招きし、「障害者福祉とキリスト教」をテーマにご講話をいただきました。日の出エリア・世田谷エリアの5拠点をリモートでつなぎ、約180名の役員・職員が受講しました。

講話ではまず、人間の尊厳と人権について語られ、世界各地で戦争が続き、命がためらいなく奪われている現状に触られました。身近な社会でもいじめや虐待が起きていることを踏まえ、キリスト教が大切にしてきた「人間理解」について紹介されました。人間は神によって創造された存在であり、創造者の意図と目的を持ち、愛の対象であるという教えは、存在そのものに価値があるという福祉の根本理念と深くつながるものです。

また、聖書の中でもっとも重要な教えとして、「神を愛すること」と「隣人を自分のように愛すること」という二つの掟が示されました。愛された者だけが他者を愛することができるのであれば、戦争や虐待、いじめは本来起こり得ないという言葉は、心に強く残りました。



江藤 直純様の講話



世田谷エリアにて



さらに、一人ひとりが異なる存在であり、「できること」「できないこと」があるという前提を受け入れ、比較して優劣を競わないことの大切さについても語られました。これは金子みすゞの「みんなちがって、みんないい」という詩にも通じる考え方であり、障がい個性として捉え、互いを尊重する姿勢が福祉の本質であることを改めて確認しました。

職員から提出された報告書には、歴史的な差別や優生思想への驚き、そして「愛をもって支える」という姿勢を大切にしたいという声が多く寄せられました。利用者の生活を支えるという福祉の役割を再認識し、自らの支援を見つめ直す機会となったと思います。今回の研修と報告書を共有し職員一人ひとりが理念を再確認し、利用者とともに幸福を育むという福祉の原点に立ち返る貴重な時間となりました。



岡本福祉作業ホーム 玉堤分場

たなか けいじ
田中 慧治

新しい仲間たち

今年度、玉堤分場にも利用者と支援員に新しい仲間が増えました。新メンバーの二人に、一年を振り返るインタビューを行いました。

利用者

「この1年間で、楽しかったことや嬉しかったことはなんですか？」

「〇〇さんや□□さん、仲間ができたことです。」
「新しくできるようになったことはありますか？」
「クッキーづくりの、型抜きです。1番好きです。」
「最後に、楽しみにしていることを教えてください。」

支援員

「この1年で印象に残っているエピソードを教えてください。」

「1つ1つの行事が思い出に残っていますが、昼食後のウォーキングの習慣が心に残ります。世代のさまざまな利用者が、同じ音楽に合わせてそれぞれのペースでウォーキングする姿が、玉堤分場を象徴しているようで、素敵なお時間だと思っています。今後も利用者と過ごす時間を大切にしたいです。」

「次の1年も、玉堤分場でたくさんの思い出をつくっていけるよう、日々の生活を更に充実させていきたいと思っています。」



泉の家

かわしま まみこ
川島 真美子

つながる1日

11月8日(土)施設公開行事「Open The Door」を開催しました。今年は泉の家単独での開催となりましたが、多くの来場者でにぎわい笑顔あふれる一日となりました。

今回初の試みとして、マジシャンのMr.シマックさんをお招きし、マジックショーとマジック教室を実施しました。目の前で起こる不思議なマジックに利用者も来場者も目を輝かせ楽しんでいる様子で、教室では「やったー!できたー!」と喜びの声があちこちから聞こえてきました。新たに導入したストラックアウトゲームも床置きタイプのもを用意し、お子様や車いすの利用者も「一緒に楽しむ」空間が自然と生まれていたことが何より嬉しく感じられました。

天候にも恵まれどのブースも活気にあふれていました。ボランティアの方々にも多くご参加いただき、各ブースを支えてくださいました。懐かしい顔

ぶれも多く訪れ、自然に会話が弾む場面もとても印象的でした。

扉をひらき、地域や人とのつながりを感じる一日。

今年の「Open the Door」は、泉の家らしさと、新しい可能性の両方を感じられる行事となりました。ご来場くださった皆さま、支えてくださったボランティアの皆さまに、心より感謝いたします。



岡本福祉作業ホーム

ながしま ろみ
長嶋 路実

移転先での生活・活動

岡本福祉作業ホームは9月から3月の半年間、改修工事に伴い上野賀の施設にて過ごしてきました。こちらでは、どんな活動をしていたのか紹介したいと思います。作業は引き続き絵画・紙すき・織り・陶芸・パソコンの活動を行っています。ただ、織りと陶芸については実施するのが難しいこともあり、織りはダンボールを使って作れるコースターや、フォークを使って作れる花のヘアゴムを作成、陶芸は紙粘土を使って作れる作品など工夫して活動を行っています。また、新しくドライブ・散歩・駐車場での日向ぼっこ・キャッチボール・買い物などの活動も増えました。ドライブは、工事中の岡本福祉作業ホームを見に行きます。散歩は、馬事公苑に行く機会が多く、馬を見たりポニーを撫でさせてもらったり貴重な体験をさせていただきました。天気の良い日は、午後のリラクゼーション時間に駐車場で出て日向ぼっこをしたり、キャッチボールをしたり、せまいながらも充実した

日々を過ごしています。4月から岡本に戻っての作業になりますが、散歩やドライブなどに行ける機会も増やして、利用者みんなと充実した日々をしたいと思っています。



感謝

みなさまからの温かいご寄付とボランティア活動に心より感謝申し上げます。またこのほかの方々の様々なご協力にも厚く御礼申し上げます。みなさまの支えが私たちの力となっています。

友の会会費

清永 丈太 様

物品寄付

海老根 金一 様
三栄造園株式会社 取締役会長
藤倉 幸彦 様



イラスト

木下皓稀 (きのした こうき)

いつもありがとうごさいます

文・コメント

野々村初香 (ののむら はつか)

- 一般寄付
- 池添 康正 様
 - 石田 敏彦 様
 - 泉川柳会 様
 - 岩崎 能江 様
 - 小俣 新重郎 様
 - 川島 直子 様
 - 北白川集会レプタ会 様
 - 清永 丈太 様
 - 恵泉女学園中学校・高等学校 様
 - 小島 ヒロ 様
 - 酒井 康道 様
 - 聖ドミニコ女子修道会東京修道院 様
 - 高橋 雅二 様
 - 富樫 瞳 様
 - 村上 肇 様
 - 明治学院高等学校 様
 - 吉村 謙 様
 - ほか匿名希望 4名

- ボランティア
- あすなろ会 様
 - 新井 光治 様
 - 池田 恵美子 様
 - 伊藤 マリ子 様
 - 白井 ヨシノ 様
 - 小幡 仁 様
 - 笠原 千佳子 様
 - 小松 理枝 様
 - 齋藤 千紗 様
 - 佐久間 ひとみ 様
 - 佐藤 あずさ 様
 - 下田 麻紀 様
 - 菅沼 早吉子 様
 - 田村 祐翔 様
 - 土屋 陽生 様
 - 敕使河原 麻美 様
 - 中西 美奈恵 様
- 日本基督教団 五日市伝道所
- 細田 隆 様
 - 野澤 順子 様
 - 橋本 幹子 様
 - 島中 大智 様
 - 濱田 美知子 様
 - 平田 民子 様
 - 藤倉 幸彦 様
 - 丸山 節子 様
 - 宮沢 裕紀子 様
 - 宮武 宥華 様
 - 宮本 和美 様
 - 村上 さなえ 様
 - 村上 浩輔 様
 - 村上 研二 様
 - 森 政美 様
 - 山内 浩二 様
 - 吉田 敏子 様

就労日の出舎

よねだ まこと 米田 誠

忙しい日々の中で

私たち就労日の出舎では、毎年夏以降に繁忙期を迎えます。今年度は、9月に『日の出町合併70周年』の記念品をご依頼いただいたほか、10月頃からは毎年ご注文をいただいている近隣保育園向けの『写真立て』の制作にも取り組みました。さらに11月には新たにカプセルトイの景品として木製動物マスコットのご依頼もいただくなど、多くの皆さまにご愛顧いただいております。

そのおかげもあり、利用者の皆さんへ工賃として多く還元することができ、利用者・職員ともに大きなやりがいを感じております。

忙しい合間にも楽しい行事が続きました。9月には山梨での『シャインマスカット狩り』、10月には施設行事である『秋のこすもす祭り』、そして12月には年末恒例の『クリスマス会』を実施し、利用者の皆さんとともに楽しい時間を過ごすことができました。

一方で、困った出来事もありました。11月には日の出舎の前で熊が目撃され、その対策に追われました。玄関の自動ドアの使用を制限したり、門を常時閉めるなど、安全確保に務めました。

新しい年が明けて、あっという間に年度末。過ぎていく月日の早さに驚くと同時に、こうして充実した日々を送れていることを改めて実感しています。これからも事故や怪我のない、楽しい毎日が続くことを願いながら、利用者の皆さんとともに元気に職務に励んでまいります。



良い仕事は掃除から!

みんなで作ったよ



日の出舎

かとう ゆき 加藤 友紀

クリスマス会

12月12日(金)の午後から日の出舎にてクリスマス会が開催されました。ここ数年は規模を縮小して短い時間の中で、利用者も職員も楽しめる企画を考えてきました。毎年、反省点、改善点、良かった点を踏まえて、新たにどのようにするか意見を出し合って決めていきましたが、クリスマス会の打ち合わせに実行委員がなかなか集まれないなかで、当日軽く打ち合わせをし、ぶっつけ本番のような形で始まりました。ひとりひとり素晴らしい職員のおかげで柔軟な対応と機転の利いたパフォーマンスを発揮でき、無事トラブルもなく、クリスマス会が開催できたことに感謝しています。

今回はプレゼント企画も利用者全員に満遍なく配ることになり、「私はもらえないのではないのか?」の不安を抱えることなく安心した様子でプレゼントを受け取ってもらい良かったと感じます。お楽しみゲームは施設長や課長を含む職員が

たこ焼き、シュークリームのどれかにわさびやからしを入れたロシアンルーレットを行なって、利用者が観戦しましたが、辛いのを食べた職員の表情を見て、利用者も沢山の笑顔を見ることができました。また、箱の中身は何だろなゲームでは、一部の利用者にも参加してもらい箱の中身を当てるゲームを楽しむことができました。沢山の皆様の協力の中、牧師、ボランティア、ご家族も参加して頂き、クリスマス会を終えることができ有難うございました。また、次年度も素晴らしい素敵なクリスマス会が開催できるようにしていきたいです。



箱の中身は何だろな?

キラキラの飾りつけ



激辛ロシアンルーレット!

友の会会員募集

【振込先】
郵便振替 0110-9
口座番号 55841
加入者名 社会福祉法人 泉会 後援会 いずみ友の会

社会福祉法人泉会は、障害者総合支援法に基づく施設入所支援、就労移行支援、就労継続支援B型、生活介護、短期入所、特定相談支援、共同生活援助等の事業を運営しています。各事業所では利用目的に沿って、利用者の望む自立した生活を送れるように支援を行っています。いずみ友の会は、地域利用者の生活の拡充とグループホームなど居住支援整備の後援をしています。また、泉会が社会貢献事業の一翼として、地域生活支援事業に積極的に参入していきまよう、バックアップしてまいります。友の会では、泉会の事業をご理解くださり、募金活動にご協力いただける方を募集いたしております。何かと出費が多い折とは存じますが、自立を目指して日々努力している利用者の福祉を前進させるためにご支援をお願い申し上げます。個人・団体・法人のいずれでも結構でございます。

泉会感謝録(25年10月~25年12月、順不同・誤字等失礼がありましたら、ご連絡ください)



オリジナルラッピング 自販機の登場

泉の家 施設長
かわむら りつこ
河村 律子

泉の家の自動販売機がリニューアルしました。コカ・コーラポトラーズジャパン(株)と株式会社フクフクプラス(障害者アート事業)と泉の家就労継続B型で初めてのコラボです。

就労継続B型利用者の描いたイラストをデザイン化したオリジナルのラッピング自販機です。デザインは向山慶師さん作「トレインカーニバル」と尾形理子さん作「ハナハナ」です。オリジナルティーに溢れたとても素敵な自販機に仕上がりました。こちらの自販機で飲み物を購入すると、売り上げの1.5%がデザイン使用料として泉の家に支払われます。これは毎月の工賃として皆さんにお渡しいたします。工賃になるのもうれしいですが、利用者が自由な発想で描いた楽しいイラストが、世田谷の街に増えていき、大勢の人に見てもらえると本当に嬉しいなと思います。是非見に来て、ついでに飲み物など購入していただけると有難いです(笑)。



おしゃれでポップな
自販機が完成!

Event 行事

4月1日(水)	事業計画説明会	泉の家
5月1日(金)	外出クラブ①	岡本ホーム
5月7日(木)	日帰り旅行①	コイノニア
5月16日(土)	日帰り旅行②	コイノニア
5月20日(水)	外出クラブ②	岡本ホーム
5月22日(金)	チャレンジコース栄養	岡本ホーム
5月22日(金)	日帰り旅行①	泉の家
5月29日(金)	日帰り旅行②	泉の家
5月30日(土)	日帰り旅行③	コイノニア
6月2日(火)	外出クラブ③	岡本ホーム
6月5日(金)	日帰り旅行③	泉の家
6月12日(金)	外出クラブ④	岡本ホーム
6月24日(水)	外出クラブ⑤	岡本ホーム
6月(日程未定)	レクリエーション大会(仮)	日の出舎

Market 販売会

4月8日(水)	福音寮	コイノニア
4月22日(水)	福音寮	コイノニア
4月29日(水)	花みず木フェスティバル	泉の家
5月13日(水)	福音寮	コイノニア
5月16日(土)	環境フェスタ	泉の家
5月27日(水)	福音寮	コイノニア
6月6日(土)	せたがやふるさと区民まつり	泉の家
6月10日(水)	福音寮	コイノニア
6月24日(水)	福音寮	コイノニア
4月～6月 (日程未定)	無印良品三軒茶屋 「つながる市」	玉堤分場
4月～6月 (日程未定)	祖師谷大蔵駅・梅ヶ丘駅販売会	玉堤分場

予定表2026年4月～6月

schedule

デザイン集
イン

発行所
障害者団体定期刊行物協会
〒157-0072
東京都世田谷区祖師谷3-1-17
ヴェルウッド
社会福祉法人 泉会

頒価五十円

法人本部
泉の家
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番23号
☎ 03(3417)3451(代) FAX 03(3417)3463
✉ izumi@izumikai.jp

岡本福祉
作業ホーム
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番24号
☎ 03(3415)3366(代) FAX 03(3415)4976
✉ okamoto@izumikai.jp

相談支援センター
おかもと
(岡本福祉作業ホーム内) ※移転中(～26/3/27)
✉ soudan-okamoto@izumikai.jp

玉堤分場
〒158-0087 世田谷区玉堤二丁目3番1号 B1F
☎ 03(5707)9431(代) FAX 03(5707)9433
✉ tamatutumi@izumikai.jp

コイノニア
かみきた
グループホーム
こいのにあ
〒156-0057 世田谷区上北沢一丁目32番14号
☎ 03(5316)2251(代) FAX 03(5316)2252
☎ 03(5316)2254(グループホーム)
✉ koinonia@izumikai.jp

日の出舎
就労日の出舎
相談日の出舎
〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番
☎ 042(597)1451(代) FAX 042(597)2205
✉ info@hinodesha.org

グループホーム
のぞみ
〒197-0804 あきる野市秋川二丁目3番1号
☎ 042(533)3608 FAX 042(533)3609

編集後記

年度の締めくくりの時期となりました。日々の中で見られる利用者の皆さんの笑顔や頑張る姿が、私たちの元気の源です。新しい年度も、一緒にたくさん時間を重ねていけたらと思います。(岡本福祉作業ホーム 小金丸 知夏)